

令和3年度

「伊豆市社会福祉協議会 住民意識調査」報告書

社会福祉法人伊豆市社会福祉協議会

令和3年度「伊豆市社会福祉協議会 住民意識調査」

1. 調査目的 常に住民課題を把握した地域福祉事業が展開できる法人組織・運営の見直しを行うことが必要とされている中、第4次地域福祉活動計画策定となる当年度に於いて、地域住民に対し社会福祉協議会が行っている地域福祉事業がどのように反映しているのか、平成19、22、24、26、28及び令和元年度に行った「地域福祉に関する住民意識調査」と同様の内容にて調査を行い、その結果を第4次地域福祉活動計画の策定や今後の地域福祉事業に生かしていく為の調査を行う。
2. 調査方法 郵送によるアンケート方式
3. 調査対象者 840名無作為抽出（郵送方式） 伊豆市民20代～70代、それぞれ140名
4. 実施時期 令和3年5月14日（金）から令和3年6月11日（金）
 発送日 令和3年 5月14日（金）
 回収締切日 令和3年 6月11日（金）
5. 抽出内容 ◆伊豆市人口 29,564人（令和3年4月1日現在）

	世帯数	人 口		
		男	女	計
伊豆市	13,372	14,142	15,422	29,564
修善寺地区	6,129	6,648	7,286	13,934
土肥地区	1,752	1,609	1,734	3,343
天城湯ヶ島地区	2,352	2,565	2,905	5,470
中伊豆地区	3,139	3,320	3,497	6,817

◆伊豆市民 20代～70代、それぞれ140名（男70名、女70名）抽出

20代	平成 4年1月1日 ～ 平成13年12月31日
30代	昭和57年1月1日 ～ 平成 3年12月31日
40代	昭和47年1月1日 ～ 昭和56年12月31日
50代	昭和37年1月1日 ～ 昭和46年12月31日
60代	昭和27年1月1日 ～ 昭和36年12月31日
70代	昭和17年1月1日 ～ 昭和26年12月31日

◆ 抽出割合 半数を人口比、残り半数は全地区同割合（25%）にて抽出

地区名	人口数	人口比	抽出割合
修善寺地区	14,240	47%	36%
土肥地区	3,572	11%	19%
天城湯ヶ島地区	5,762	19%	21%
中伊豆地区	7,104	23%	24%

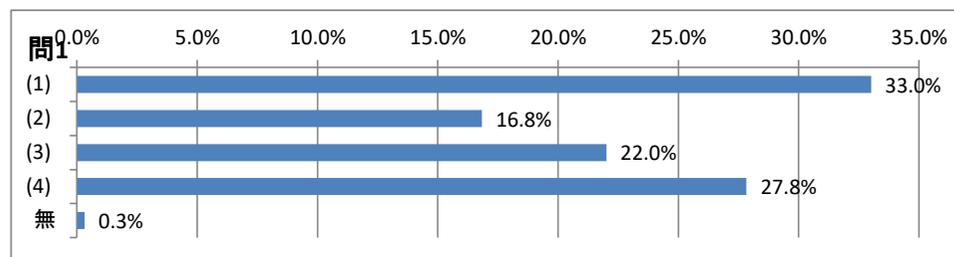
抽出内訳	20代		30代		40代		50代		60代		70代	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
修善寺地区	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25
土肥地区	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13
天城湯ヶ島地区	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
中伊豆地区	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17
計	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70

6. 有効回答数 309（回収率 36.8%）

「伊豆市社会福祉協議会 住民意識調査票」集計表

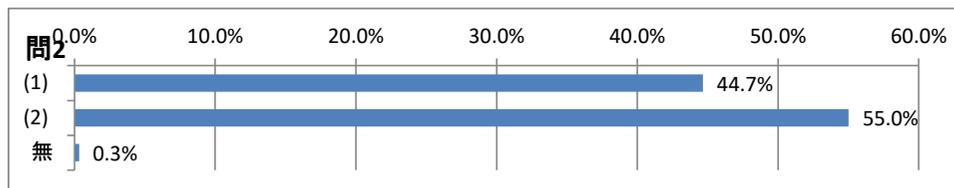
問1. 現在お住まいの地区(行政区)はどこですか？

	回答数	構成比
(1) 修善寺地区	102	33.0%
(2) 土肥地区	52	16.8%
(3) 天城湯ヶ島地区	68	22.0%
(4) 中伊豆地区	86	27.8%
無 無回答	1	0.3%
計	309	100.0%



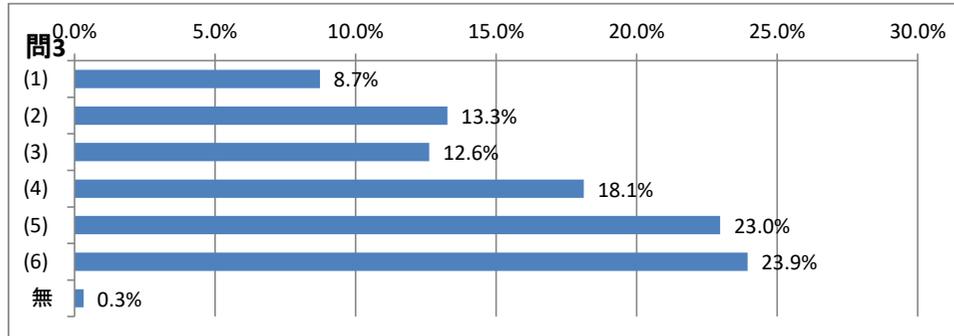
問2. あなたの性別はどちらですか？

	回答数	構成比
(1) 男性	138	44.7%
(2) 女性	170	55.0%
無 無回答	1	0.3%
計	309	100.0%



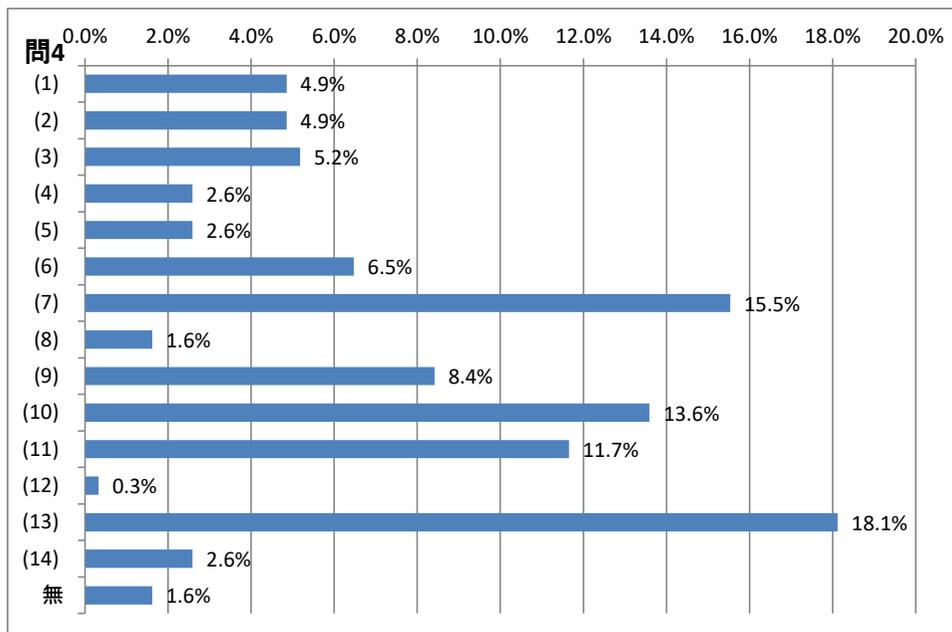
問3. あなたの年齢を教えてください。

	回答数	構成比
(1) 20代	27	8.7%
(2) 30代	41	13.3%
(3) 40代	39	12.6%
(4) 50代	56	18.1%
(5) 60代	71	23.0%
(6) 70代	74	23.9%
無 無回答	1	0.3%
計	309	100.0%



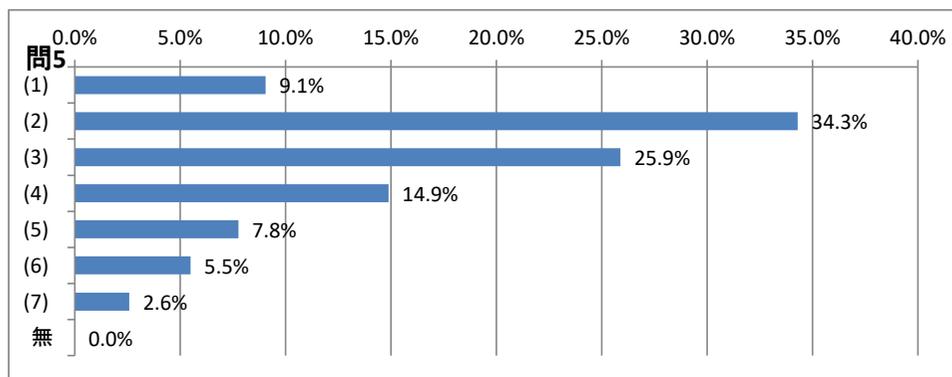
問4. あなたの職業は何ですか？(1つに○)

	回答数	構成比
(1) 農林水産業	15	4.9%
(2) 自営の商工業	15	4.9%
(3) 土木・建設業	16	5.2%
(4) 観光等サービス業勤め人	8	2.6%
(5) 観光以外サービス業勤め人	8	2.6%
(6) 公務員、教員など	20	6.5%
(7) 会社員	48	15.5%
(8) 団体職員	5	1.6%
(9) 医療、福祉関連	26	8.4%
(10) アルバイト・パート	42	13.6%
(11) 専業主婦	36	11.7%
(12) 学生	1	0.3%
(13) 無職	56	18.1%
(14) その他	8	2.6%
無 無回答	5	1.6%
計	309	100.0%



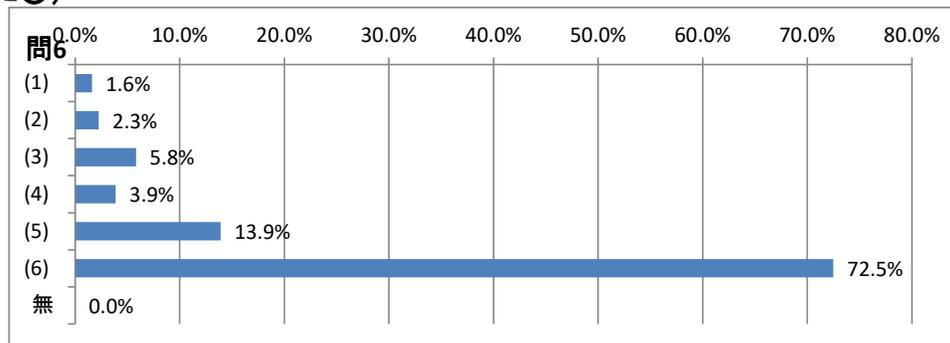
問5. あなたの家庭は何人で暮らしていますか？(1つに○)

	回答数	構成比
(1) 1人	28	9.1%
(2) 2人	106	34.3%
(3) 3人	80	25.9%
(4) 4人	46	14.9%
(5) 5人	24	7.8%
(6) 6人	17	5.5%
(7) 7人以上	8	2.6%
無 無回答	0	0.0%
計	309	100.0%



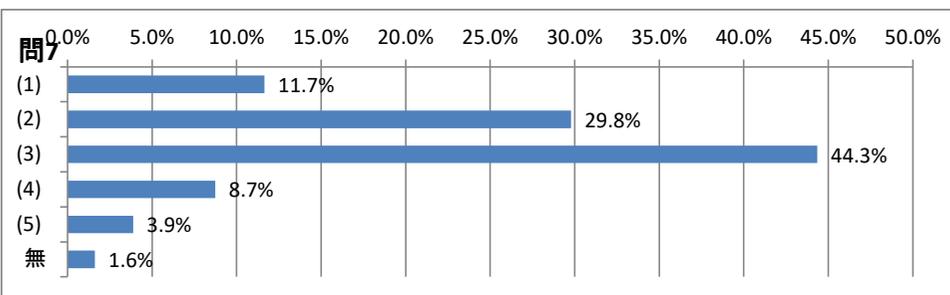
問6. あなたは伊豆市に住むようになって何年くらいになりますか？(1つに○)

	回答数	構成比
(1) 1年未満	5	1.6%
(2) 1～2年	7	2.3%
(3) 3～5年	18	5.8%
(4) 6年～10年	12	3.9%
(5) 11年～20年	43	13.9%
(6) 21年以上	224	72.5%
無 無回答	0	0.0%
計	309	100.0%



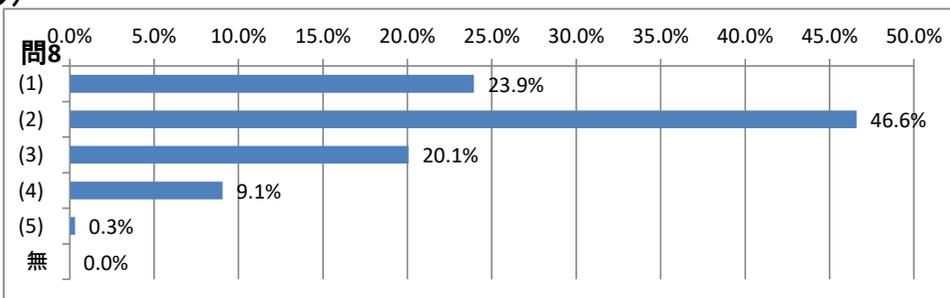
問7. あなたの家族構成はどれにあたりますか？(1つに○)

	回答数	構成比
(1) 単身	36	11.7%
(2) 配偶者とふたり	92	29.8%
(3) 2世代家族	137	44.3%
(4) 3世代家族	27	8.7%
(5) その他	12	3.9%
無 無回答	5	1.6%
計	309	100.0%



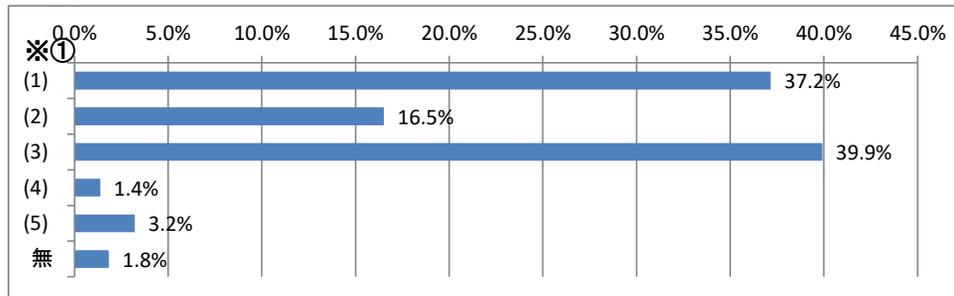
問8. 普段あなたは、どの程度の近所づきあいをしていますか？(1つに○)

	回答数	構成比
(1) よくしている	74	23.9%
(2) ある程度している	144	46.6%
(3) あまりしていない	62	20.1%
(4) 全くしていない	28	9.1%
(5) その他	1	0.3%
無 無回答	0	0.0%
計	309	100.0%



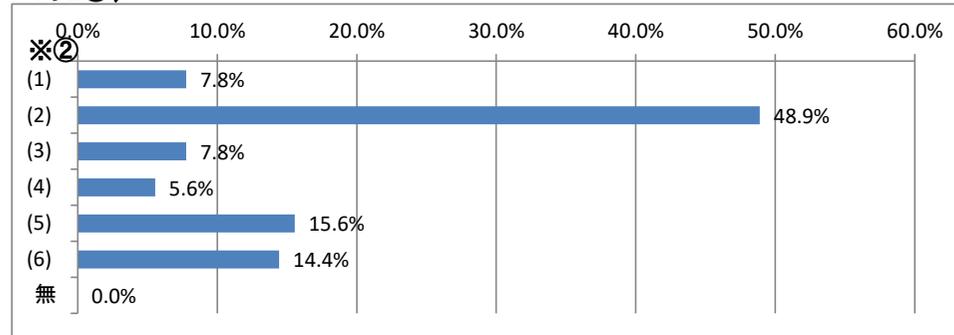
※① 「1. よくしている」「2. ある程度している」と答えた方の主な理由(1つに○)

	回答数	構成比
(1) 昔からのつきあいだから	81	37.2%
(2) いざとなる時頼りになるのはご近所だから	36	16.5%
(3) 近所づきあいは地域の支えあいの基本だから	87	39.9%
(4) しかたなく	3	1.4%
(5) その他	7	3.2%
無 無回答	4	1.8%
計	218	100.0%



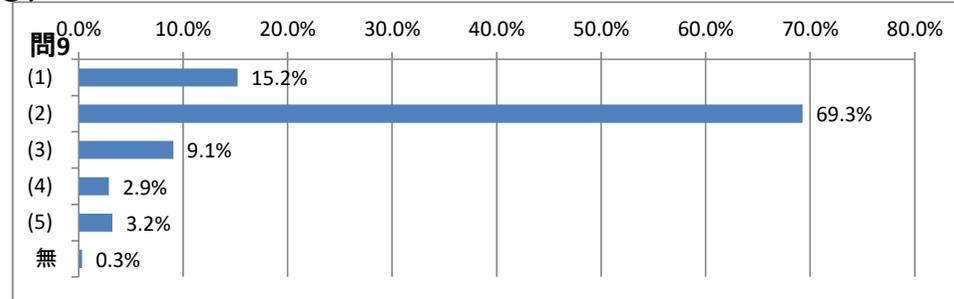
※② 「3. あまりしていない」「4. 全くしていない」と答えた方の主な理由(1つに○)

	回答数	構成比
(1) 自治会等に入っていないから	7	7.8%
(2) 勤務の都合で普段機会がないから	44	48.9%
(3) 引っ越して間もないから	7	7.8%
(4) どうしたら良いのか分からないから	5	5.6%
(5) 面倒だから	14	15.6%
(6) その他	13	14.4%
無 無回答	0	0.0%
計	90	100.0%



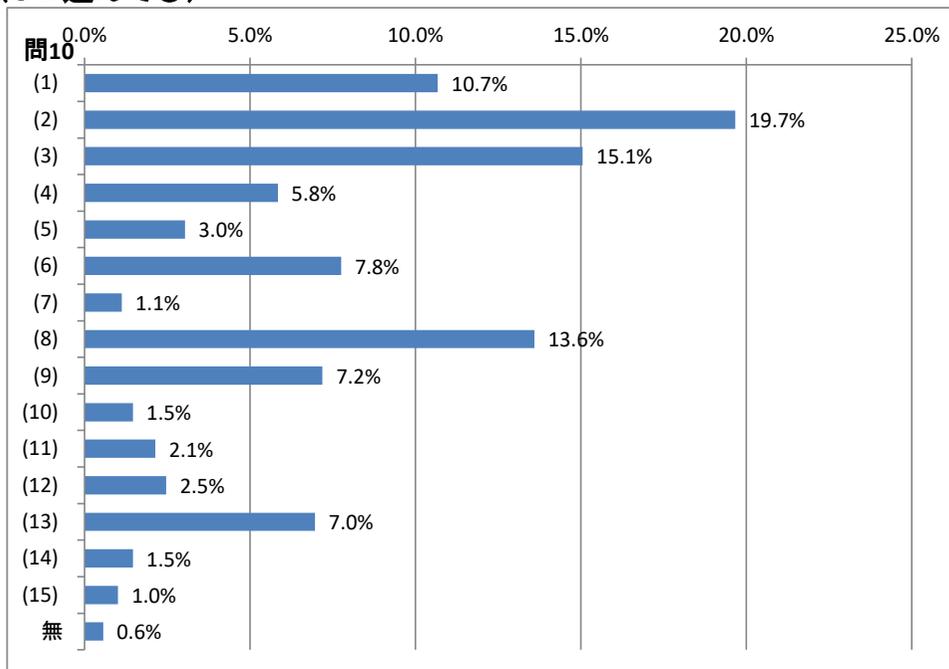
問9. あなたはご近所づきあいにはどの程度満足していますか？(1つに○)

	回答数	構成比
(1) かなり満足している	47	15.2%
(2) まあまあ満足している	214	69.3%
(3) あまり満足していない	28	9.1%
(4) 満足していない	9	2.9%
(5) その他	10	3.2%
無 無回答	1	0.3%
計	309	100.0%



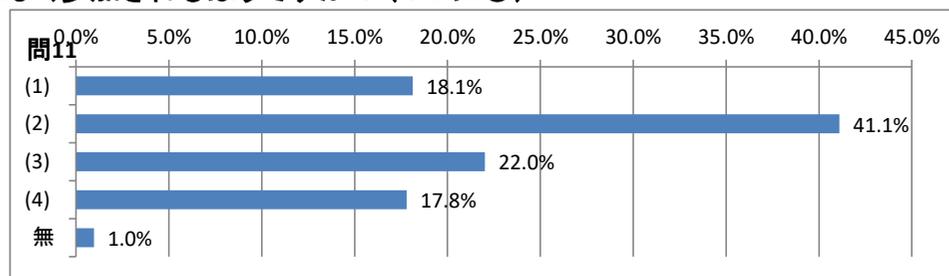
問10. あなたが今最も関心を寄せているのはどのような事からですか？(3つ選んで○)

	回答数	構成比
(1) 仕事・職場のこと	95	10.7%
(2) 健康のこと	175	19.7%
(3) 家族のこと	134	15.1%
(4) 子どもの教育のこと	52	5.8%
(5) 住宅のこと	27	3.0%
(6) 生活費のこと	69	7.8%
(7) 近所つきあいのこと	10	1.1%
(8) 老後のこと	121	13.6%
(9) 趣味・教養・娯楽のこと	64	7.2%
(10) 政治・経済・社会のこと	13	1.5%
(11) 福祉のこと	19	2.1%
(12) 自然・環境のこと	22	2.5%
(13) 災害・防災のこと	62	7.0%
(14) ボランティアなど地域の諸活動のこと	13	1.5%
(15) その他	9	1.0%
無 無回答	5	0.6%
計	890	100.0%



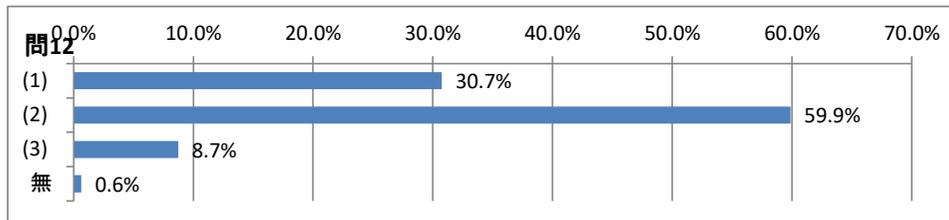
問11. あなたは地域の行事や町内・自治会活動、PTAなどの地域活動によく参加されるほうですか？(1つに○)

	回答数	構成比
(1) よく参加する	56	18.1%
(2) まあまあ参加する	127	41.1%
(3) あまり参加しない	68	22.0%
(4) 全く参加しない	55	17.8%
無 無回答	3	1.0%
計	309	100.0%



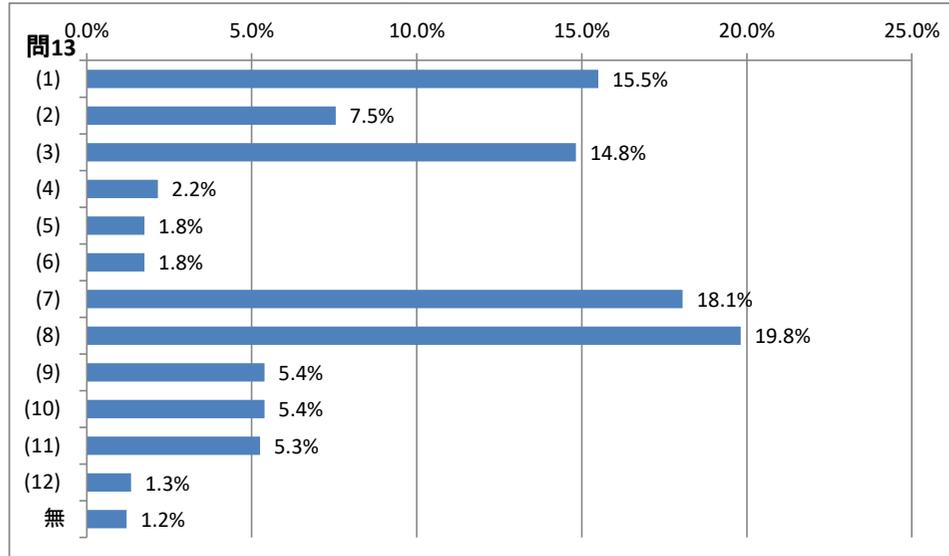
問12. あなたは社会福祉協議会のことを知っていますか？(1つに○)

	回答数	構成比
(1) 名前も活動内容も知っている	95	30.7%
(2) 名前は知っているが、活動内容は知らない	185	59.9%
(3) 名前も活動内容も知らない	27	8.7%
無 無回答	2	0.6%
計	309	100.0%



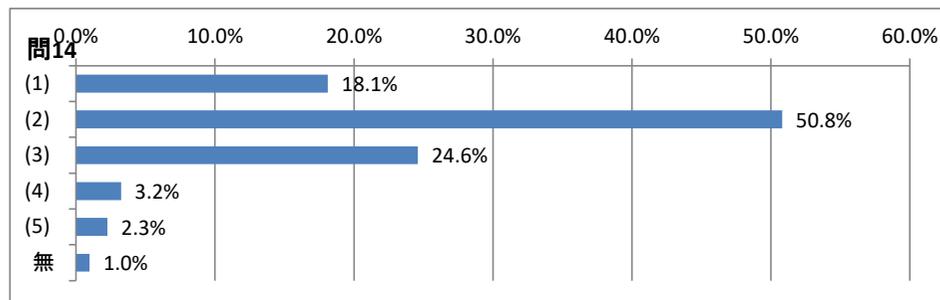
問13. あなたは社会福祉について、いろいろな情報や知識をどのように得ていますか？(当てはまる項目に○)

	回答数	構成比
(1) 家族から	115	15.5%
(2) 友人から	56	7.5%
(3) 地域の人から (自治会含む)	110	14.8%
(4) 所属サークルや団体から	16	2.2%
(5) 民生委員児童委員から	13	1.8%
(6) 地域福祉委員から	13	1.8%
(7) 社協だより「はーとtoハート」から	134	18.1%
(8) 市役所広報や県民だよりなどから	147	19.8%
(9) テレビやラジオから	40	5.4%
(10) 新聞や雑誌から	40	5.4%
(11) インターネットから	39	5.3%
(12) その他	10	1.3%
無 無回答	9	1.2%
計	742	100.0%



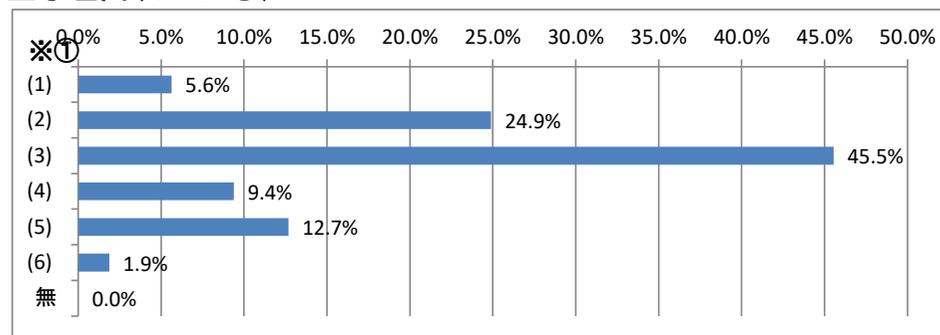
問14. あなたは社会福祉について関心をお持ちですか？(1つに○)

	回答数	構成比
(1) 関心を持っている	56	18.1%
(2) まあまあ関心を持っている	157	50.8%
(3) あまり関心を持っていない	76	24.6%
(4) まったく関心を持っていない	10	3.2%
(5) わからない	7	2.3%
無 無回答	3	1.0%
計	309	100.0%



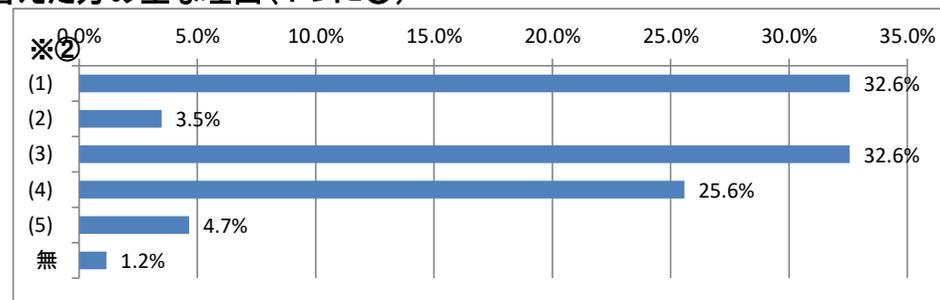
※① 「1. 関心をもっている」「2. まあまあ関心を持っている」と答えた方の主な理由(1つに○)

	回答数	構成比
(1) 自分自身が福祉のサービスや制度を利用しているか	12	5.6%
(2) 身近に高齢者や障害者がいるから	53	24.9%
(3) いずれ自分の問題になるかもしれないから	97	45.5%
(4) 福祉関係の職業や活動をしているから	20	9.4%
(5) 社会的に考えて重要な問題だから	27	12.7%
(6) その他	4	1.9%
無 無回答	0	0.0%
計	213	100.0%



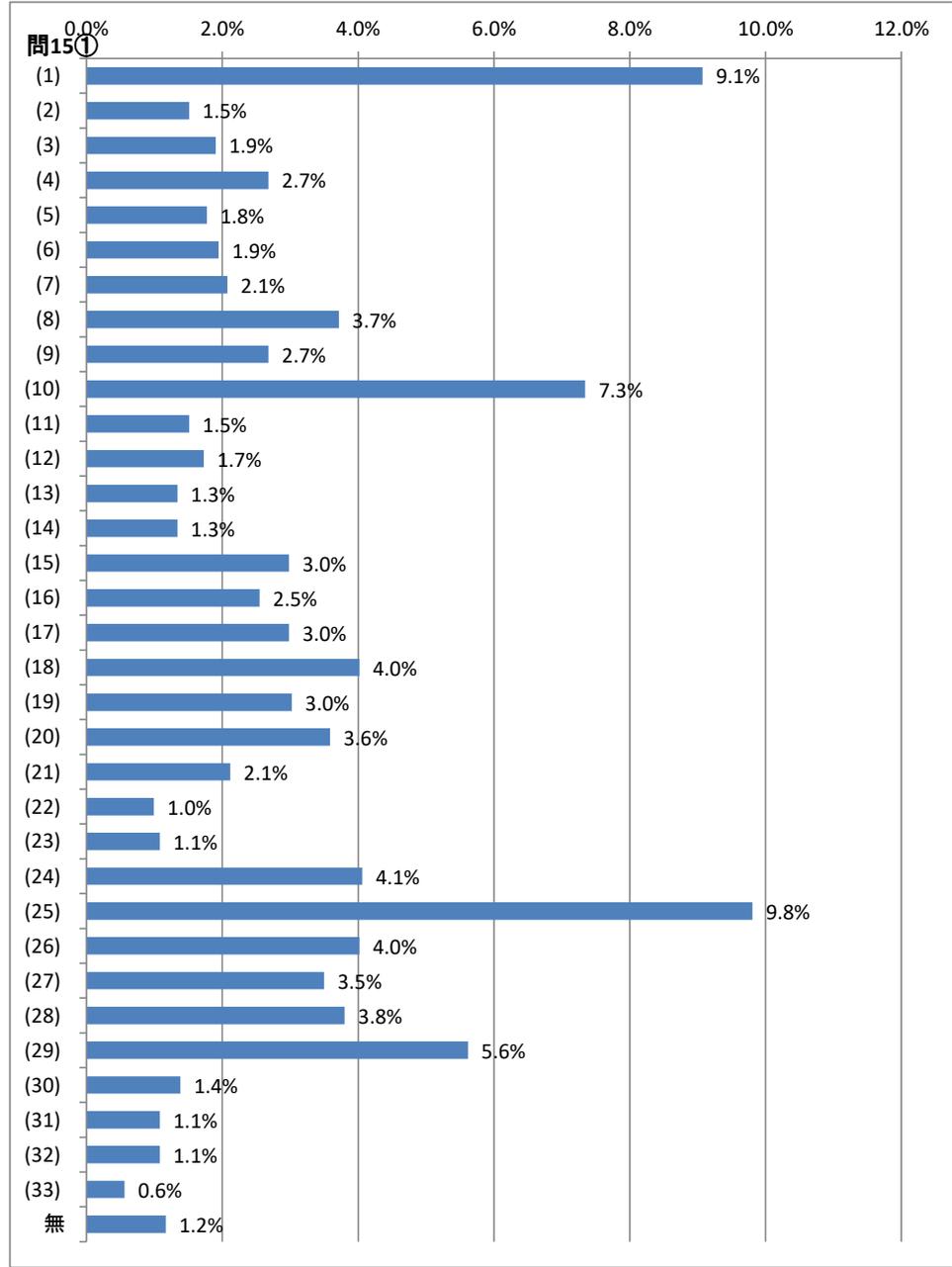
※② 「3. あまり関心はもっていない」「4. まったく関心はもっていない」と答えた方の主な理由(1つに○)

	回答数	構成比
(1) 身近に福祉に関係する人がいないから	28	32.6%
(2) 自分は福祉と関係ないから	3	3.5%
(3) 福祉ことはよくわからないから	28	32.6%
(4) 福祉のことを日ごろ考える事はないから	22	25.6%
(5) その他	4	4.7%
無 無回答	1	1.2%
計	86	100.0%



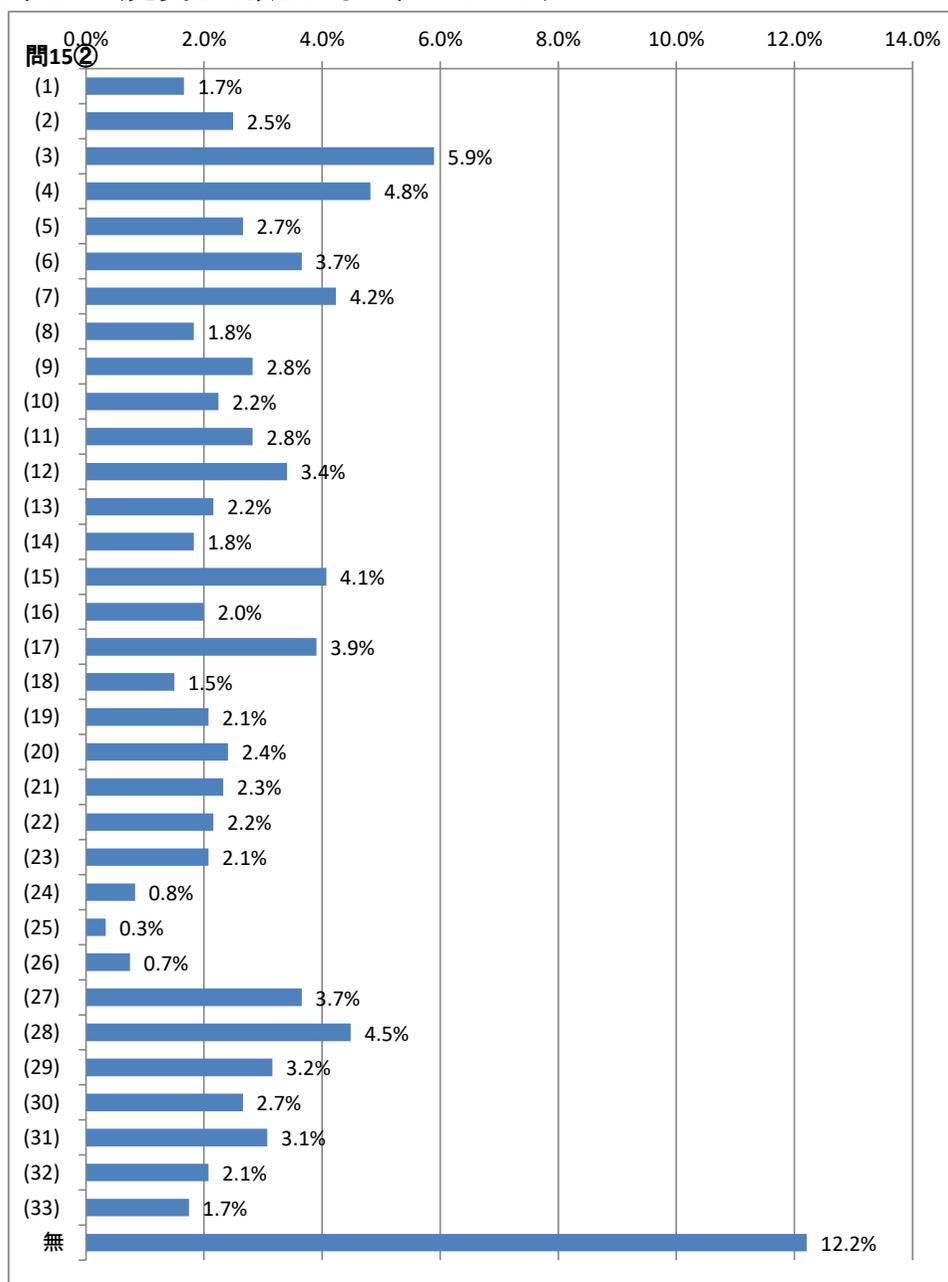
問15. ① あなたは社会福祉協議会の事業でどれを知っていますか。(知っているものすべてに○)

	回答数	構成比
(1) 社協だより「はーとtoハート」の発行	210	9.1%
(2) ホームページの運営・管理 (http://izushakyo.co	35	1.5%
(3) 小中高校生福祉教育 (盲導犬の理解、災害の理解を	44	1.9%
(4) 福祉教育実践校事業 (車いす、アイマスク、高齢者	62	2.7%
(5) 高校生福祉体験 (青少年指導者級別認定)	41	1.8%
(6) ボランティアセンター事業 (支援、コーディネー	45	1.9%
(7) 災害ボランティアセンター (立上訓練、支援・登録	48	2.1%
(8) 地域福祉委員会、地域福祉委員	86	3.7%
(9) ふれあい会食サービス (ひとり暮らし高齢者等会食	62	2.7%
(10) ふれあいサロン	170	7.3%
(11) 福祉総合相談 (司法書士による無料相談)	35	1.5%
(12) 日常生活自立支援事業 (地域福祉権利擁護事業)	40	1.7%
(13) 生活福祉資金貸付事業 (静岡県社協)	31	1.3%
(14) 小口資金貸付事業 (伊豆市社協)	31	1.3%
(15) 移送サービス (車イス車両の貸出、運転ボランティ	69	3.0%
(16) 民生委員児童委員と協力した、赤ちゃん訪問	59	2.5%
(17) 子育て支援事業 (託児ボランティア育成・派遣、こ	69	3.0%
(18) チャイルドシート貸与事業	93	4.0%
(19) チャイルドシート補助金交付事業	70	3.0%
(20) 車イス貸与事業	83	3.6%
(21) ボランティア講座・研修会 (各団体の活動発表、月	49	2.1%
(22) ボランティア活動拠点・機材貸出	23	1.0%
(23) おたがいさまサービス (住民参加型在宅福祉サービ	25	1.1%
(24) 社会福祉協議会の会費 (一般会費・特別会費)	94	4.1%
(25) 赤い羽根共同募金	227	9.8%
(26) 伊豆市社会福祉大会	93	4.0%
(27) 伊豆市社協訪問介護事業所 (ホームヘルパー派遣)	81	3.5%
(28) ふれあい居宅介護支援事業 (ケアマネージャー、ク	88	3.8%
(29) 放課後児童クラブ (くまっこ、ひがしっこ、といっ	130	5.6%
(30) 生活困窮者自立支援事業 (自立相談支援事業、家計	32	1.4%
(31) 生活支援コーディネーター設置事業 (居場所づくり	25	1.1%
(32) 市民後見人育成事業	25	1.1%
(33) 法人後見事業	13	0.6%
無 無回答	27	1.2%
計	2315	100.0%



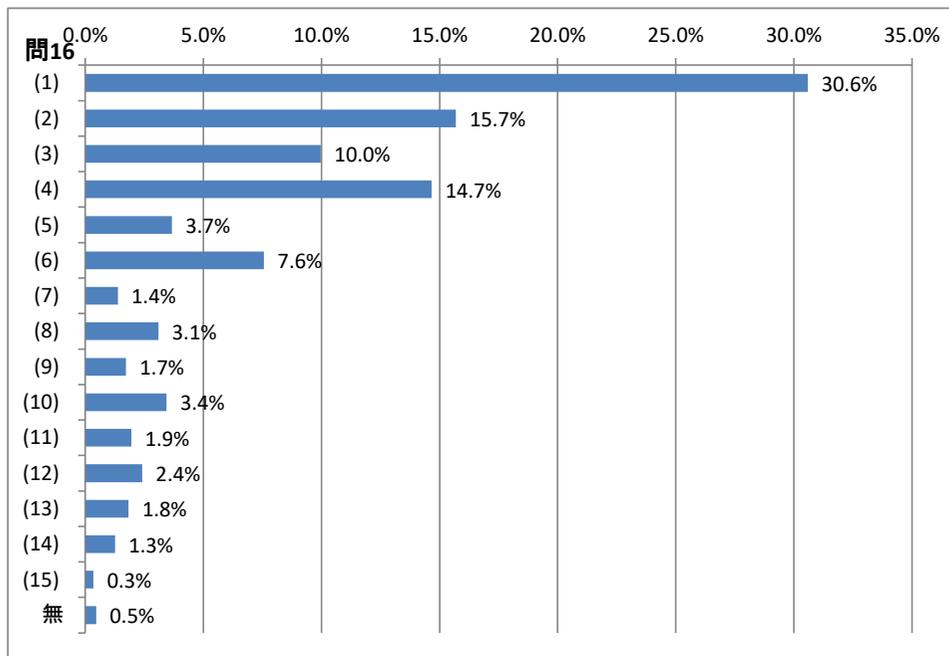
問15. ② あなたは社会福祉協議会の事業でどれを今後充実して欲しいですか？(充実して欲しいものすべてに○)

	回答数	構成比
(1) 社協だより「はーとtoハート」の発行	20	1.7%
(2) ホームページの運営・管理 (http://izushakyo.co	30	2.5%
(3) 小中高校生福祉教育(盲導犬の理解、災害の理解を	71	5.9%
(4) 福祉教育実践校事業(車いす、アイマスク、高齢者	58	4.8%
(5) 高校生福祉体験(青少年指導者級別認定)	32	2.7%
(6) ボランティアセンター事業(支援、コーディネー	44	3.7%
(7) 災害ボランティアセンター(立上訓練、支援・登録	51	4.2%
(8) 地域福祉委員会、地域福祉委員	22	1.8%
(9) ふれあい会食サービス(ひとり暮らし高齢者等会食	34	2.8%
(10) ふれあいサロン	27	2.2%
(11) 福祉総合相談(司法書士による無料相談)	34	2.8%
(12) 日常生活自立支援事業(地域福祉権利擁護事業)	41	3.4%
(13) 生活福祉資金貸付事業(静岡県社協)	26	2.2%
(14) 小口資金貸付事業(伊豆市社協)	22	1.8%
(15) 移送サービス(車イス車両の貸出、運転ボランティ	49	4.1%
(16) 民生委員児童委員と協力した、赤ちゃん訪問	24	2.0%
(17) 子育て支援事業(託児ボランティア育成・派遣、こ	47	3.9%
(18) チャイルドシート貸与事業	18	1.5%
(19) チャイルドシート補助金交付事業	25	2.1%
(20) 車イス貸与事業	29	2.4%
(21) ボランティア講座・研修会(各団体の活動発表、月	28	2.3%
(22) ボランティア活動拠点・機材貸出	26	2.2%
(23) おたがいさまサービス(住民参加型在宅福祉サービ	25	2.1%
(24) 社会福祉協議会の会費(一般会費・特別会費)	10	0.8%
(25) 赤い羽根共同募金	4	0.3%
(26) 伊豆市社会福祉大会	9	0.7%
(27) 伊豆市社協訪問介護事業所(ホームヘルパー派遣)	44	3.7%
(28) ふれあい居宅介護支援事業(ケアマネージャー、ク	54	4.5%
(29) 放課後児童クラブ(くまっこ、ひがしっこ、といっ	38	3.2%
(30) 生活困窮者自立支援事業(自立相談支援事業、家計	32	2.7%
(31) 生活支援コーディネーター設置事業(居場所づくり	37	3.1%
(32) 市民後見人育成事業	25	2.1%
(33) 法人後見事業	21	1.7%
無 無回答	147	12.2%
計	1204	100.0%



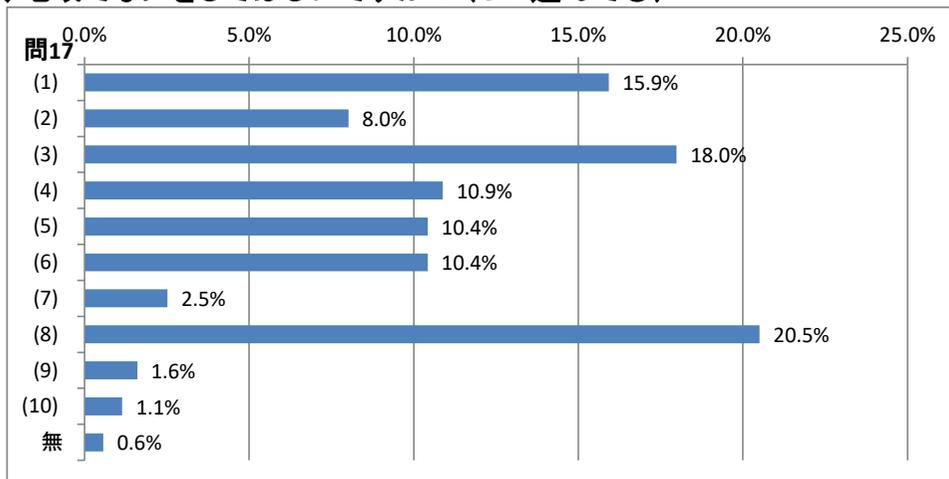
問16. 毎日の暮らしの中で相談や助けが必要なときに、誰に手助けを頼みたいと思いますか？(3つ選んで○)

	回答数	構成比
(1) 家族	267	30.6%
(2) 親戚	137	15.7%
(3) 近所の人	87	10.0%
(4) 知人・友人	128	14.7%
(5) 職場の人	32	3.7%
(6) 市役所	66	7.6%
(7) 警察	12	1.4%
(8) 病院や薬局	27	3.1%
(9) 民生委員児童委員	15	1.7%
(10) 社会福祉協議会	30	3.4%
(11) 福祉施設	17	1.9%
(12) わからない	21	2.4%
(13) 頼める人がいない	16	1.8%
(14) 頼みたくない	11	1.3%
(15) その他	3	0.3%
無 無回答	4	0.5%
計	873	100.0%



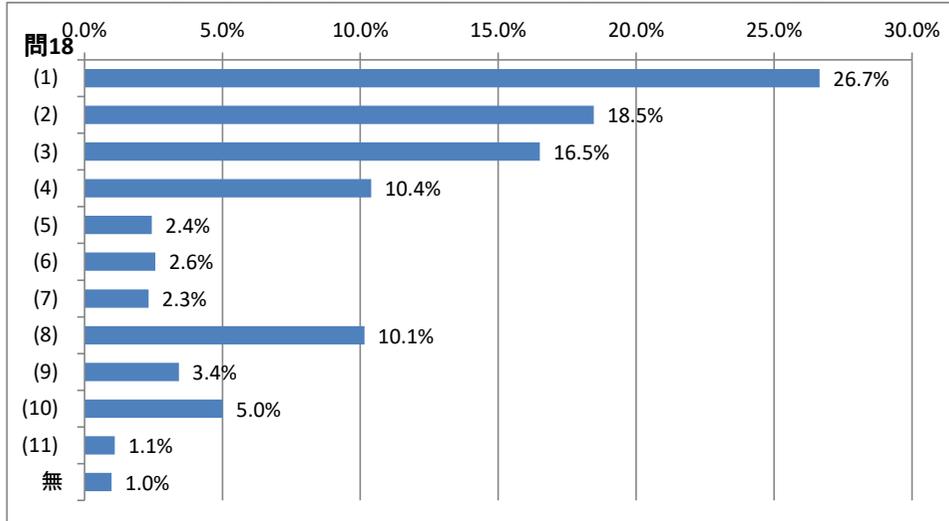
問17. あなたが病気や事故、高齢などで日常生活が不自由になったとき、地域でなにをしてほしいですか？(3つ選んで○)

	回答数	構成比
(1) 安否確認の声かけ	139	15.9%
(2) 話し相手	70	8.0%
(3) 買い物	157	18.0%
(4) ゴミ出し	95	10.9%
(5) 掃除、洗濯	91	10.4%
(6) 食事作り	91	10.4%
(7) 子どもの預かり	22	2.5%
(8) 外出介助（通院、移動支援 含む）	179	20.5%
(9) その他	14	1.6%
(10) 何もしてほしくない	10	1.1%
無 無回答	5	0.6%
計	873	100.0%



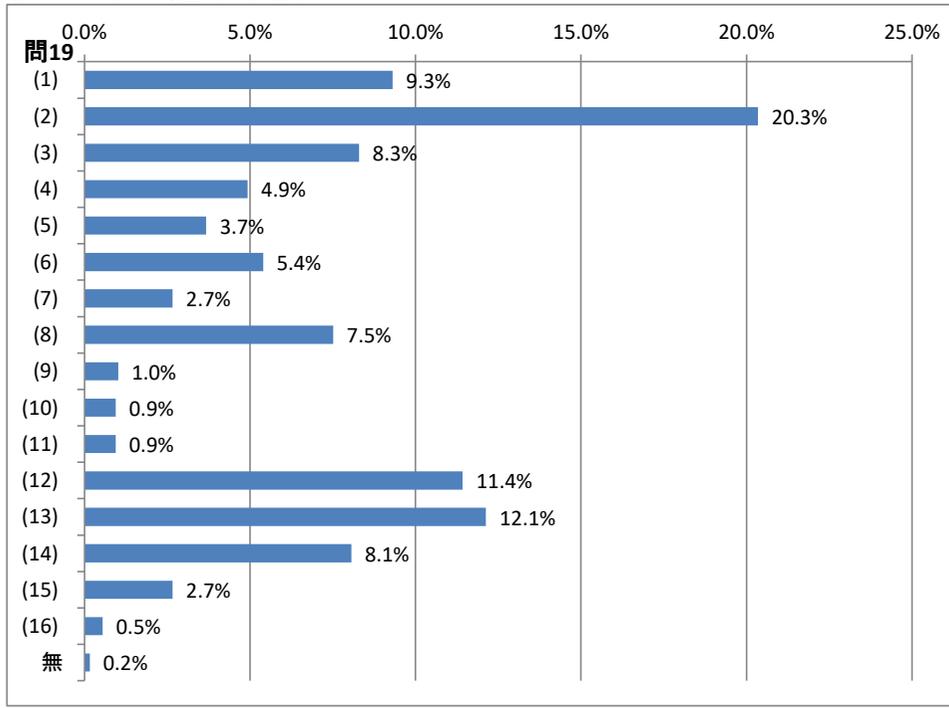
問18. あなたが地域で、高齢者や障害者、子育てなどで困っている世帯があったら、その世帯に対して出来ることは何ですか？(3つ選んで○)

	回答数	構成比
(1) 安否確認の声かけ	218	26.7%
(2) 話し相手	151	18.5%
(3) 買い物	135	16.5%
(4) ゴミ出し	85	10.4%
(5) 掃除、洗濯	20	2.4%
(6) 食事作り	21	2.6%
(7) 子どもの預かり	19	2.3%
(8) 外出介助(通院、移動支援含む)	83	10.1%
(9) 子育ての相談	28	3.4%
(10) 何もできない	41	5.0%
(11) その他	9	1.1%
無 無回答	8	1.0%
計	818	100.0%



問19. あなたは伊豆市において今後重要となる福祉問題は何だと思いますか？(3つ選んで○)

	回答数	構成比
(1) 貧困・低所得者	119	9.3%
(2) 介護を要する高齢者	260	20.3%
(3) 高齢者の生きがい	106	8.3%
(4) 自分の地域	63	4.9%
(5) ボランティア活動	47	3.7%
(6) ひとり親家庭	69	5.4%
(7) 青少年の健全育成	34	2.7%
(8) 子育て	96	7.5%
(9) 知的障害児・者	13	1.0%
(10) 身体障害児・者	12	0.9%
(11) 精神障害児・者	12	0.9%
(12) 保健・医療	146	11.4%
(13) ひとり暮らし	155	12.1%
(14) 移動支援	103	8.1%
(15) 引きこもり	34	2.7%
(16) その他	7	0.5%
無 無回答	2	0.2%
計	1278	100.0%

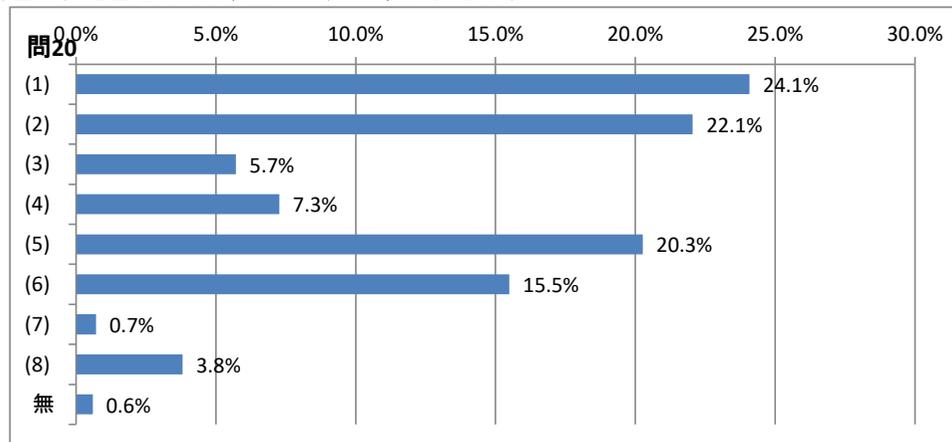


※ 問19.「今後、伊豆市で重要となる福祉問題」で回答した理由。

	回答数	構成比			
(1) 記述有り	101	32.7%	⇒	P17～20参照	
無 無回答	208	67.3%	回答計	309	100.0%

問20. あなたはこれからの福祉を支えていくのは誰(だれ)または、何処(どこ)だと思いますか？(3つ選んで○)

	回答数	構成比
(1) 市役所	202	24.1%
(2) 社会福祉協議会	185	22.1%
(3) ボランティア	48	5.7%
(4) NPO、民間団体等	61	7.3%
(5) 地域住民	170	20.3%
(6) 地域社会	130	15.5%
(7) その他	6	0.7%
(8) わからない	32	3.8%
無 無回答	5	0.6%
計	839	100.0%

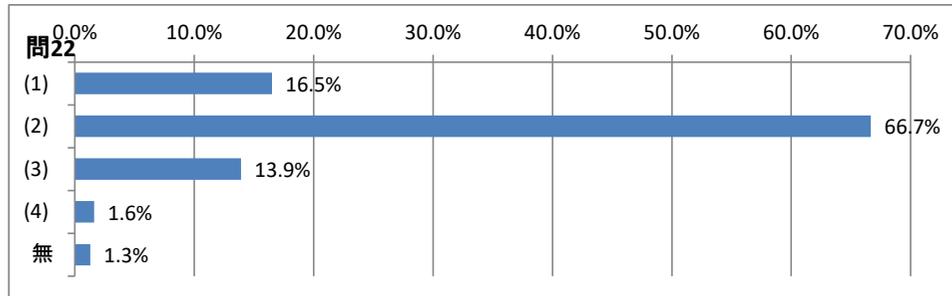


問21. あなたは日常生活で、困っていることはありますか？

	回答数	構成比		
(1) 記述有り	70	22.7%	⇒	P21～23参照
無 無回答	239	77.3%	回答計	309 100.0%

問22. あなたは、この地域に暮らしていて、幸せだと感じていますか？

	回答数	構成比
(1) 感じている	51	16.5%
(2) まあまあ感じている	206	66.7%
(3) あまり感じない	43	13.9%
(4) まったく感じない	5	1.6%
無 無回答	4	1.3%
計	309	100.0%



※ 「3. あまり感じない」「4. まったく感じない」と答えた方の回答

	回答数	構成比		
(1) 記述有り	41	85.4%	⇒	P24～25参照
無 無回答	7	14.6%	回答計	48 100.0%

記述式回答

表の見方		
地 区	無	無回答
	修	修善寺地区
	土	土肥地区
	天	天城湯ヶ島地区
	中	中伊豆地区
性 別	無	無回答
	男	男性
	女	女性
年 齢	無	無回答
	20	20代
	30	30代
	40	40代
	50	50代
	60	60代
	70	70代

P17～ 「問19. 今後、伊豆市で重要となる福祉課題で回答した理由」

P21～ 「問21. あなたは日常生活で、困っていることはありませんか？」

P24～ 「問 2 2. あなたは、この地域に暮らしていて、幸せだと感じていますか？
の問いに※「3. あまり感じない」「4. まったく感じない」と答えた方」

P26～ その他の項目にいただいたご意見の掲載

問 4.	1 4.	その他
問 7.	5.	その他
問 8.	5.	その他
〃	※①	5. その他
〃	※②	6. その他
問 9.	5.	その他
問 1 0.	1 5.	その他
問 1 3.	1 2.	その他
問 1 4.	※①	6. その他
〃	※②	5. その他
問 1 6.	1 5.	その他
問 1 7.	9.	その他
問 1 8.	1 1.	その他
問 1 9.	1 6.	その他
問 2 0.	7.	その他

地区	性別	年齢	問19.「今後、伊豆市で重要となる福祉問題」で回答した理由。
土	男	50	少子化と高齢化と過疎化
中	女	60	一人暮らしの高齢者の移動、買物などを助けてもらいたい。声かけなどもして欲しい。お願いが出来ない人もいます。
中	女	40	私の周りにはバスも通らず、お店がなくて、買い物に行く時は近所に声を掛けて乗せていきます。運転ができなくなったら、ここには住めません。
修	男	30	全世代における困りごとを地域で支援できる助け合いの取り組みが必要になると思います。
修	女	20	少子高齢化が進んでいて若い人の流出が多いように感じる
中	女	40	介護を要する高齢者は介護する人のサポートが必要なので。保健・医療はコロナがあり今後も患者が増えるため。また新たな病気が出ることもあるので。移動支援、車がないと大変。バスは少ない。電車が無いので。タクシーは高い。
天	女	60	高齢者が多いので
修	男	60	少子高齢化、人口減少が顕著な地域だから
修	男	60	国民年金者のひとり暮らしが多くなり生活できるのか。生活保護費支給も問題。いままでの自分の生活を考えていないと困難になる
天	男	60	公共交通機関が少ない為
天	女	20	伊豆は少子化が進んでいて遊び場とか支援的な事においても親の手助けになるようなものが必要になってくると思ったから。
中	男	40	社会福祉 交流の場のような所がない
土	男	60	少子高齢化が進む以上高齢者が健康であり続けるための工夫があつてこそ子育て世代が子供たちに目を向けられるようになる。「子育て」が終わると同時に「年老いた親の介護」が始まる現状に歯止めをかけたい。
土	男	40	子育てに不適應な地域の為若者離れにより、過疎化の進み
修	女	40	就職氷河期世代の人は、家庭を持たず一人暮らしの人も多い。老いていく現実を生きていく現実に押しつぶされそうになる人も多い。何とかしてほしいとまでは言わないが、少なくとも生きていくという気持ちを軽くできたらと思う。
中	女	30	これからの社会を担うのは、子どもや青年だと思うので、地域全体で成年育成ができればと思います。
修	女	50	△地域が広い、目的地が遠いので。
天	女	60	ギリギリまで自分自身でやりたいと思ってます。その為に必要な事由だと思うので
中	女	30	子どもたちが増えてきているが、支援が必要な子もいる
修	男	70	若者の流出・地域の高齢化
天	女	30	伊豆市の高齢化が進んでいる事と、子どもが少ないので手厚くするべきかと…
中	女	50	自分の住んでいる地域も、若い人がほとんど居なくて高齢者の世帯がとても多いです。高齢者が安心して“伊豆市に住んでいて良かった”と思える環境・場所を作っていただきたいです。
天	男	50	天城湯ヶ島町が進めていたピンピンコロリを進める。あれもこれもと手を広げず、必要としている人に手を差し伸べて下さい。
天	男	60	車の運転です

地区	性別	年齢	問19.「今後、伊豆市で重要となる福祉問題」で回答した理由。
修	男	20	相談できる人が近くにいる・いないで救われる命があると思うから。経済的困窮者が多い可能性がある為。
修	男	70	子育てを安心して出来る地域、制度を充実し若い世代が定住して欲しい
修	女	70	これから先高齢者と一人暮らしの方が増え、精神的ケアの必要な方が増えると思います。
天	女	60	現在まわりを見ても、ひとり暮らし多いと思います。これから10年～20年人は少なくなり、高齢化も加速するでしょう。健康面そして車の運転も心配になります。移動するのもバスを使うことになって行くのではないかなと思います
中	女	20	重要だと感じたため
中	女	60	駅、観光地が完全なバリアフリーになってない
天	女	20	子育て…子どもの減少＝市民の減少 子どもの遊び場の充実
修	女	40	不自由がなければ問題ないが、本人が不自由を感じている場合。
修	女	70	今後高齢化が増々進む中、一人世帯が増えると思います。その方達を地域で支え合い更には、民生委員の方や、ケアマネ、又看護師の方など、定期的な訪問が必要だと考えます。
中	女	70	身体障害者のため助けてほしいと思う
土	男	60	将来を見すえて
中	男	70	交通(移動)手段の充実
修	男	40	子が地域を作る
中	女	50	伊豆市は交通の便が悪い。移動手段が限られてしまい高齢者には暮らしにくい
修	女	70	現在住んでいる所が車が必要なので運転が無理になった時は地域で日を決めて移動タクシーの様なのが欲しいと思う
中	女	30	伊豆市の高齢化、人口減少は年々加速していると感じる。それに伴い医療体制や移動手段など、今後自分たちが年をとっていく時に本当にこの地域で安心して暮らせるのか不安。また子どもたちが育っていく時に、他の市町と比べて教育格差等がないかとても不安です。
修	男	40	若者の市外への流出後戻りやすい環境を作っていくため
修	男	60	安心の暮らしへのベースとなる事、そして人口減への対策につながる。
中	女	20	引きこもりの方は結構いると思います。助けてあげたいしそう思います
修	女	30	地域の高齢化と人口減少を感じる。若い世代を増やして福祉を継続できるような取り組みをしてほしい。他の地域では社協が結婚支援を行っているところもあった
天	女	40	全国的にみてもそうですが、高齢者が多いので介護は絶対に必要ですし、自分も歳をとるので、充実していて欲しい。これからの未来を支えてくれる子供達の子育てはしっかりしてあげたい。
修	女	50	老人がふえ、収容ができる施設が足りなくなるため
中	男	60	一人暮らしの人が今後も多くなると思うから。そう言う人たちのサポートが重要な問題だと思う。

地区	性別	年齢	問19.「今後、伊豆市で重要となる福祉問題」で回答した理由。
修	男	20	老人の買い物を手伝ってあげて欲しい
中	男	60	高齢者世帯の増加
土	女	30	自分が精神障害者だから
修	女	70	近所に一人暮らしの方がいるので心配している
中	女	70	高齢者になり、これからの健康が心配
天	男	60	生きがいの有る生活
土	女	50	働く世代の職場が無いので子供が少ない
土	女	30	土肥地区はすべてにおいて不便が多すぎる。ゴミ捨て場、病院、スーパー他地区ばかり充実して土肥は見放されていると思う
土	男	70	私の所は病院が少なく、特に夜間は30分～40分も行かないと無いことから不安です。
修	女	30	自分が直面する可能性があるから
天	女	50	若い人との同居が難しいと感じています。過疎化が深刻です。
修	男	30	高齢者ばかりで、地域の活動がうまくいかない
修	女	30	伊豆市、高齢者が多く、若い人が少ない現状。医療や施設(入居)の事が気になります。
修	女	40	私の地域は高齢者が多いので
中	女	60	現在80代後半の方の生活支援をしているのと、90代の父の一人暮らしの様子を見てきたため、どんな助けが必要か理解している
中	女	70	交通の便が悪い→バスの本数が少ない
修	女	60	近所にも今後数年後には必ず一人暮らしになるであろう世帯が数世帯あります。また、子世帯と同居あるいは隣居していても一人暮らしと同じという現実がある(若い人には頼めない等)
土	男	30	バス路線の減少や高齢者の方の免許返納の代替えサービスとして、今後必ず課題となると思うから
修	女	70	子供を頼りにはできないので
修	女	50	老々家庭、認々家庭が年々増えてきていると肌で感じる。配偶者が入院した時に、その一方の配偶者がすでに認知症であったり、在宅サービスを受けていたり。また、入院した本人も認知症があったりして、入院した後家へ帰せないと判断するケースが多くなっている。普段からもっと確認して行ってほしい。
修	女	50	同じ地域内で高齢者及び小さい子供がいる家庭がわからないので個人情報保護の範囲内で同じ地区内の事は知ることが大切だと思うから
土	女	70	日常物資の移動販売(家の近くで)
中	男	20	高齢者が非常に多いイメージ。特に介護の必要な人が増えており、老人ホームなどの需要が追いついていない
修	女	60	少子高齢にて、若い人がいないため
中	男	60	公的交通手段が無くなっている

地区	性別	年齢	問19.「今後、伊豆市で重要となる福祉問題」で回答した理由。
土	女	60	高齢化が進み、山間地域の多い伊豆市においてとても不自由な生活をする人がさらに増えると考えするため
中	女	70	訪問、診療があると良い。ドラッグストアでも薬が受けとれるよう
土	女	60	人口の減少の中、生活していく上で重要だと思います
天	女	30	修善寺以外の3地区は特に、電車もなく交通の便が悪いので自分で運転できない老人の移動は課題になると思う
天	女	30	中学生の不登校が増えていると聞くので、サポートをしてほしい
土	男	60	昭和20. 30年代の老人が増える
修	男	20	年々、子どもの数が減少しているため、子育てしやすい環境が必要と考える
中	女	60	未来を作る人材育成。高齢になり運転が難しくなった時。健康維持。
修	女	60	老人重視の今なので、子供・若い世代に目を向けた考えも発して欲しいと思います
天	男	50	高齢化しているから
修	女	30	私が障害者なので障害者への福祉を充実させてほしい
修	女	60	高齢者の割合がまだ増えると思われるし、それに伴って一人暮らしも増えるのではないかと思うので。
天	女	30	元々あまり運転はしたくないのだが、車がないとどこも行けないので運転している。バスの便もよくないので、今後高齢になっても運転し続けることになるのは心配。病院も先生が高齢なので今後の心配。
修	男	60	子供がいない為老後が不安
中	女	20	ひとり親家庭の支給審査が意外と厳しいから
中	男	20	伊豆市の高齢化率が高く、独居高齢者も多いから
天	女	40	天城湯ヶ島地区は独居の高齢者が多く、近くにお店も少ない。買い物もなかなか行けずに困っている方も多い。
中	男	30	老人が多く、ますます若者がいなくなっていくと思える
土	女	40	少子高齢化しているため、この先ひとり暮らしの高齢者が増えた時に地域の人たちの協力だけでは賄えなくなる。現在も地域の活動は若い人々への負担が大きい。
修	男	50	年齢が上がってきて、生活面に支障をきたす方もいらっしゃると思うので。
修	女	30	共働き家庭がとても多いので、子育ての地域の関わりがあると
天	女	60	若者が伊豆市から出て行って高齢者が増えるから
中	女	30	今後の社会を担うのは若者だから
修	女	70	これから増々高齢者社会になっていくだろうから
修	女	40	高齢者が田舎で暮らしていく時の支援が大切。車を運転できなくなったら、移動が難しいと思う。
中	女	30	コロナ問題などあるし、高齢化が進んでいるような市のイメージがあるから

地区	性別	年齢	問21. あなたは日常生活で、困っていることはありますか？
土	男	50	困ってはいないが不便は感じる
土	男	50	緊急の病院が無い 借金が安い 若い子の仕事が無い 人口の減少
土	女	50	働く所が少ない 借金が安い 子供の教育の場が少ない(じゅくなど)
中	女	60	自分は今はないが、95才の母が一人暮らしをしているが誰からも声かけ、電話なども無い
中	女	40	周りは高齢者の方々なのに、移動手段がなく、やりがい生きがいを見つけにくく、他地域の車・バイク・トラックだけが高速で通ること
修	女	20	不便なことが多い
中	男	30	騒音問題 健康問題
天	女	50	両親が耳が聞こえにくいので、話が伝わらない。古い家なので虫がたくさん出る。
修	男	60	今は無し。この先車の運転ができなくなったら、買物・通院が不安である。
天	男	60	近所付き合いが面倒くさい。
天	女	20	お金がない事。
土	男	60	夫婦共働きである為、高齢の親を一人にしておく時間が長い
土	男	50	若年層の流出が激しく、一人暮らしのお年寄りが増えている。救急もほとんど順天堂頼みになっている。
修	女	40	車がないと生活ができない。(今はあるので大丈夫です)
修	女	60	コロナで地域の行事が中止となり今までのご近所との交流が少なくなりました。とても不安に感じます。
天	女	60	近所のうそつきな人
修	男	70	年金が少ない。家の維持(昔からの家なので)
天	女	30	近所で野良猫にエサをあげる人がいて、猫が増えている。糞の事なども困る。注意してもやめない。
天	男	70	からだに力が入らなくなってきていること。お金がないこと。
中	女	50	私はまだ仕事も運転もしていますし、病院なども自分で行けますし、穏やかな伊豆市に住むことができているので困っていることはございませんが、今後が不安です。
修	男	70	修駅北口ロータリーの段差をなくしてほしい(老人や学生がつまづいてころがっている、よく見かけます)
天	男	50	役員を地区から選出するのに困っています。小さい地区はそれなりにして下さい。会費や色々な募金の集金に困っています。みんなコロナで困っていたり、年金生活なので値下げをして下さい。
天	男	60	運てんに困っている
天	男	50	新型コロナウイルス感染症の影響で失業し、生活費が稼げなくて困っております。
土	女	30	買物する場所が少ない
中	女	50	車からのポイ捨て！！(通勤の人)畑(他人の)がそばにあるため目につくので、ほっとけず…

地区	性別	年齢	問21. あなたは日常生活で、困っていることはありますか？
天	女	20	土・日に子どもが(特に雨天)遊ぶ場所が少ない。
天	女	70	人口減少による役の集中
修	女	40	地域の方々とのキョリ感。つき合い方。
修	女	70	今は夫婦共車の運転も出来ているので不便はありません。地域の人とも仲良くしていますので困っている事はないです。
修	男	60	伊豆市の魅力、住んでいる人々の満足度を上げてゆく事。中伊豆、横瀬の日常使い渋滞も、ちっとも解決されていない現状。
修	女	40	一人親なので生活費等 将来も不安です
中	男	60	とりあえずなんとか生活しています。
修	女	30	近くに小児科がない。育児に関する情報が少ない。
天	女	30	保育園に入れたい
中	男	60	自分ではやり切れない事が有る事
中	男	50	どのような範囲内にて答えていいのかわかりません
土	男	30	お金
中	女	70	80歳になり、足腰に問題を抱えるようになり、庭の草取り、大きなものの片づけなど
土	女	50	高齢になって自動車の運転ができなくなってからの移動手段
土	女	30	今はちゃんとした病院がないこと
修	男	60	固定資産税の納税。固定資産の評価額>時価？
天	女	40	コロナで仕事がない
中	女	60	今はまだ助ける側だが、いずれ自分も人の助けを借りないと生活できない時が来る事を覚悟している
中	男	30	妻が妊娠中で仕事ができず、収入が減り、出産準備で必要な物も多く、生活費が厳しいこと
中	男	70	お金
修	女	60	今は特にありませんが、車の免許証を数年後には返納したときは買物、通院等不便になるのでは・・・
天	女	70	車の運転ができなくなった時、買物や移動に困る
修	男	60	自治会に加入していないのでゴミ出しが出来ない。市民税は払っているのですが、市教等は配布して欲しい。自治会は年寄りが多すぎて充実していないので入りたくない。
修	女	50	子供から高齢者まで自由に集まれる居場所を作りたいと思っっているが、どう活動していいかわからない。
土	女	70	困るほどでもないが買物に行くのに不便
土	女	70	買物

地区	性別	年齢	問21. あなたは日常生活で、困っていることはありますか？
修	女	70	買物が不自由
中	女	70	交通不便。高齢で運転が難しくなった。
天	女	30	子育てなど
修	女	40	夜、イノシシがうろうろしていてこわい
天	女	40	介護が必要になった家族をかかえていること
土	女	60	地域における医療の充実
修	女	30	家事をするのが大変
中	女	50	高齢者の運転遅い方と制限速度を守って走っている方が、40kmの道で35kmに落とされると後はさらに悪くなり、節度ある運転が望ましい。後方も考えて自分が守ればいいのではないのでは
天	女	40	子供が安心して遊べる場所がない
土	女	40	病院(小児科、婦人科など)に行くのに毎回山越しをしなくてはならない。学校が終わってから行ける病院が町の中にある。予防接種も学校に遅刻させなければ打てない。
修	男	20	税金が高い、野菜が高い
天	女	60	猪や鹿がふえて作物をあらすこと
修	女	60	今はまだ困っていることはない。これから先は分からない
修	女	70	今のところ困っていることは目立っていないが早くコロナが終息してほしい
修	女	40	コロナの予防接種は、60歳以下の人たちはいつつけられるのか、だいたいの目安を教えてください
中	女	50	一人親支援は、世帯収入に関係なく支援してほしい
中	女	30	バスの本数が少なくとても不便です。菅引入口のバス停など。

地区	性別	年齢	問22. あなたは、この地域に暮らしていて、幸せだと感じていますか？の問いに※「3. あまり感じない」「4. まったく感じない」と答えた方の主な理由。
土	女	60	買い物に行くのにお店が1件もありません 車がないととても不便です
土	男	50	海、山があり住みやすいけど、不便
中	女	60	母には心配で毎日電話で安否を確認しています
中	女	40	小さい頃はバスもあり自分の意志で修善寺まで行けたのに、何年か先に免許を返納した後を考えると、不安でたまらない
中	男	30	騒音問題 健康問題
修	男	60	高齢化による地域の衰退を感じます。全国的かとは思いますが。
天	男	60	住みにくい。
天	女	50	他人と係われる機会がなくて追い詰められてしまうことが恐いです。程よく人と係われるような仕組みがいいと思います。高齢者では要介護者でなくても、ゴミ出しなどできなくなっている人がいるので要支援者の段階でもっとヘルパーを使えるようになれば良いと思います。
土	男	40	子育てするには、病院が近くにない。学校も通学の不便さなど移転も常に考えている。
天	女	60	親分みたいな人が若い人をいじめて若者が帰ってこないそんな老人にならない様気をつけてます。
中	男	70	災害に対する住民への報道
天	男	70	何が幸せかわからない
天	男	50	役が多すぎる。選出するのに困る。余裕のある人は少ない。住みやすくするために減らしてほしい。同じような役が多く重複している。
天	男	60	ひとり暮らしで、妹に世話になっているので！
修	男	20	地域住民との会話やコンタクトが少なく、新規で引っ越しをして来た方には少々温度差を感じる。孤立しやすい環境にあると考えられる為。
修	女	40	地域の実情をあまりはあくしてないのでは？
天	男	70	公共(水道)料金なども高額である。アルバイト・パートも含め就業場所などが無い。社会福祉活動も身近に感じられない。
土	男	40	仕事がない。病院がない。高齢者が多い。商店がない。活気がない。
中	女	70	都会で生活していたので、まわりの(地元)の人達のくらし・考えになじめない。話の合う人達は地元ではなく、他の土地からうつって来た人達です。
土	男	50	人口が減る一方で明るい未来を感じられない
修	男	40	幸せは人によって違うから楽しい
修	男	20	若物の交流が無い。何か楽しいことをしてみたい。若物が楽しむ場所が無い。
土	女	30	土肥地区ってほんとに伊豆市なんですか？土肥地区だけハブられてる感がすごい！！
中	男	40	不便な事が多い
中	女	70	高齢者になり、自分自身がどうなっていくのか心配です

地区	性別	年齢	問22. あなたは、この地域に暮らしていて、幸せだと感じていますか？の問いに※「3. あまり感じない」「4. まったく感じない」と答えた方の主な理由。
土	男	30	福祉サービスが全く動いていない
中	女	70	ワクチン接種申し込みの電話も通じませんでした。パソコンやスマホをもっている高齢者がどれくらいいるのでしょうか。この市は若い方々に目を向けていて、老人は片隅に追いやられている気がします。
天	女	40	交通が不便
修	女	70	行政は旧湯ヶ島町にしか目を向けていない
修	女	60	自分たちの住む場所を自分達で選択できなかった(そういう時代に嫁いできたから仕方がない)。現在も高齢者を抱えているため、色々な意味で縛られている。
修	男	60	もう少し魅力のある事が有れば住み続けたいと思うが、今の状態では転居したいと思っている。
修	男	40	感じるような事が何かありますか？
修	女	50	楽しいことがない
土	男	50	買物等の店が少ない。医者は少し遠くて自動車でないに行けない
修	女	70	買物が不自由。駅の方角に行くと荷物が多くなるので、帰りは車(タクシー)利用
土	女	60	子世代の事を考えると、伊豆市で暮らすのは難しく、土地を離れていく人が多いから
天	女	60	年々不便になった(学校、農協、銀行)
天	女	20	不便
土	女	50	実家(空家)の見回り
天	女	40	不便(車がないと生活しにくい)
中	女	20	2・3両方ある。充実性、利便性に欠ける点(スーパーや病院に行くのに20分以上かかる)
天	男	50	やるが多すぎる
中	男	30	何をするにも不便である
中	女	30	老人が増え、子どもの数が急速に減っている。このまま進むといつかは自治体として立ちいかなくなると思う
修	女	70	近くに金融機関がない(JAの撤退！)。車が無ければ日々の買い物にも困る。病院も遠い。もっと良い環境が(便の良い)に住みたい
中	女	50	コロナ禍でバイトは仕事が無くなり、収入が減っているのに、税金は生活が苦しい

地区	性別	年齢	問4. あなたの職業は何ですか。
修	女	40	臨時講師
修	女	70	飲食店経営
中	男	70	シルバー人材センター
中	女	50	自営業
修	男	60	シルバー人材センター登録請負
中	男	20	食品製造業
天	女	30	自営(サービス業)

地区	性別	年齢	問7. あなたの家族構成はどれにあたりますか。
中	男	60	4世代家族
土	女	60	姉、義兄
天	男	30	4世代家族
天	男	70	配偶者と同居人(姉)

地区	性別	年齢	問8. 普段あなたは、どの程度の近所づきあいをしていますか？
中	男	70	世間話程度

地区	性別	年齢	問8. の問いに※①「1. よくしている」「2. ある程度している」と答えた方の主な理由。
中	女	40	生まれてからずっと住んでいるので
中	女	50	必要な時に
中	女	70	一寸相談ごとをしたい時
土	女	50	商売上
中	女	50	狩野川漁業共同組合員の為
天	女	30	地区会等の集会の場で顔を合わせたり、話し合ったりはしています。

地区	性別	年齢	問8. の問いに※②「3. あまりしていない」「4. 全くしていない」と答えた方の主な理由。
修	女	40	アパートに住んでいてあまり顔をあわせないから
土	男	40	年の近い世代がない
中	女	60	近所がないので
天	女	40	あまり会わない
天	女	70	パートや自主活動や孫の世話
修	男	20	同級生がないから
中	女	40	夫が主に行っているから
天	女	30	「近所付き合い」がどういったものを行っているのかわからないが、あいさつ、軽い会話位はする。一緒に出かけるなどはない
中	男	20	別段会うことがないため

地区	性別	年齢	問9. あなたはご近所づきあいにはどの程度満足していますか？
修	女	20	付き合いがないので分からない
中	女	60	まったくしていません
中	男	40	あまりつきあいがいい
中	男	60	近所に関心ない

地区	性別	年齢	問10. あなたが今最も関心を寄せているのはどのような事からですか？
修	男	70	家を継ぐ人がいない
天	男	50	コロナウイルス
中	女	60	コロナ予防接種
中	男	60	コロナ
天	女	40	世界平和
土	男	20	なにもない

地区	性別	年齢	問13. あなたは地域福祉について、いろいろな情報や知識をどのように得ていますか？
修	男	20	会社
中	男	70	よくわからない
修	男	60	ほぼ得ていない
中	男	20	職場から
土	女	60	地域包括支援センター、ケアマネ
土	女	30	何もない

地区	性別	年齢	問14. の問いに※①「1. 関心をもっている」「2. まあまあ関心を持っている」と答えた方の主な理由。
天	女	60	今まで高齢者がいたから
中	男	40	年寄りが多すぎる
天	女	40	家族の仕事が福祉だから
修	女	30	息子が利用

地区	性別	年齢	問14. の問いに※③「3. あまり関心はもっていない」「4. まったく関心はもっていない」と答えた方の主な理由。
中	女	60	自分達の事でいっぱい
天	男	50	身近に福祉にお世話になる人がいないから
中	男	20	自身の事で手いっぱいだから。考えている余裕がないから
土	女	30	何も頼りにならないから

地区	性別	年齢	問16. 毎日の暮らしの中で相談や助けが必要なときに、誰に手助けを頼みたいと思いますか？
修	男	60	ケアマネ
天	女	40	専門職
中	女	50	コンサル業の為問題ない

地区	性別	年齢	問17. あなたが病気や事故、高齢などで日常生活が不自由になったとき、地域でなにをしてほしいですか？
土	男	50	病気の時の保証人
中	女	40	家、庭の片づけ
天	女	20	死体の回収
中	男	60	とりあえずできている
中	男	50	不自由の程度、その時の年齢による
天	女	30	自分で動けなくなったら、介護施設に入りたい
中	女	20	日常業務全般
修	男	60	地域に頼らない
天	女	30	求めていることを、安心して相談できるシステム。スムーズに対応してくれる。一人でも困難なく連絡手段として扱える相談口。(手続きに時間のかからない)
中	女	30	定期的に地域のイベントがあり、情報を交換できる場など

地区	性別	年齢	問18. あなたが地域で、高齢者や障害者、子育てなどで困っている世帯があったら、その世帯に対して出来ることは何ですか？
天	女	20	頼まれたことを必要に応じて行う
土	女	50	まずは困り事を聞いてみる
天	女	40	なんでも
修	女	50	困っていることに対して一緒に考えること
修	女	30	私自身が障害者なので特にできない
天	女	30	何もできない
修	女	30	子育ての相談、子どもの送迎
天	女	30	(時間作りができれば)子どもの預かり
中	女	50	調査相談

地区	性別	年齢	問19. あなたは伊豆市において今後重要となる福祉問題は何だと思えますか？
中	男	70	3つでは足りない
中	女	60	道路・施設
土	女	50	少子化
中	男	60	わからない
天	女	30	人口減少と社会保障費の増加

地区	性別	年齢	問20. あなたはこれからの福祉を支えていくのは誰(だれ)または、何処(どこ)だと思えますか？
中	女	50	若い市民
修	男	20	若者
修	女	30	若者